

子供地球基金 News letter

KIDS EARTH FUND PROJECT

メキシコ地震 被災地にて 絵を描くワークショップを開催



2017.10.25-31 | メキシコ中部地震 被災地

9月に起きたメキシコ地震の被災地にて、絵を描くワークショップ

2017年9月、メキシコ中部を震源とするマグニチュード7.1の地震により、メキシコ国内では子どもを含む360人以上の方が亡くなりました。在日本メキシコ大使館のご協力により、地震の被害の大きかったメキシコ・モレロス州のクエルナバカの小学校で絵を描くワークショップを行いました。子どもたちに自由に自分の想いを表現しましょうと伝え、ワークショップを始めると、一斉に悲しい顔をたくさん描き始めま

した。32年前の1985年の同じ日にメキシコ地震があり、1万人以上の方が当時お亡くなりになったので、その日は子どもたちは朝から学校で避難訓練をしていました。まさか、その日のうちに大地震が起こるとは予測せず、子どもたちも親御さんも驚き、パニック状態になっていたといいます。子どもたちは、怖かった気持ちや悲しかった気持ちを白い布に表現していました。

学校の先生たちは、子どもたちが普段通りに過ごしているように見えても、震災の時に感じた恐怖をこんなに抱えて日々過ごしているんだと、子どもたちの絵を見て、驚いていました。



2017.10.25-31 | メキシコ地震 被災地 公立の小学校の生徒たちと

震災の被害が大きかったモレロス州の公立の小学校の生徒たちと絵を描くワークショップを行いました。前の小学校は、地震で体験した悲しい気持ちや怖い気持ちを表現してくれたので、こちらの小学校では明るく復興に向けて前に進めるように、元気が出る絵を描きました。震災後約1ヶ月間休校し、1日前に授業を再開したばかりでした。子どもたちは終始スタッフに話しかけ、様々な質問をして、慣れない英語を一生懸命に話したり、日本の文化に興味津々でした。人生で初めて外国人に会ったという子どもたちもいました。



2017.10.25-31 | メキシコ地震 メヒコ州 貧困地区の 被災地にて

メキシコ メヒコ州の貧困地区のシェルターに住む子どもたちと絵を描くワークショップを行いました。地震で全壊した家屋も沢山ありました。普段、絵の具を使って絵を描く機会の少ない子どもたちでしたが、気持ちを込めて書いてくれました。

ラルフローレン ジャパンより寄贈して頂いたブランケットをはじめ、画材や靴下、服などの衣類などをたくさんのもを寄付しました。

2017.10.25-31 | メキシコ地震 被災地 メキシコ先住民の子どもたちと

メキシコ先住民の子どもたちと絵を描くワークショップを行いました。震災によって、家が全壊するなど、避難所で生活している子どもたちです。元々貧しく、差別を受け、苦しい生活をしていました。日本に絵を持ち帰り展覧し、多くの方に見てもらうことを伝えると一生懸命メキシコの国旗を描き出しました。日本の人たちに自分たちの国を知ってもらいたいという気持ちで描いてくれたそうです。



アメリカ ソノマ地区の山火事地域にて、 アートワークショップ



北米ソノマ郡サンタローザで起きた山火事後、自分の家の暖炉にサンタのストッキングを飾り「I will be back」と書かれていました。遙か彼方まで暖炉の煙突だけが何本も何本も寂しく突っ立っています。

アメリカ・教育庁の招致により、ソノマ郡サンタローザのOliver Elementary Charter Schoolで子どもたちと絵を描くワークショップを行いました。

北加州ソノマ郡などで相次いだ合計22件の山火事によって、2万6000ヘクタールと5200戸もの家が焼失しました。現代史で最悪の山火事と言われ、旅客機より大きな飛行機で空中から水をまき、消化活動を行っていたものの、あっという間に焼失してしまったそうです。この学校には山火事による被害で、別の小学校が荷物ごと引っ越して来た為、1つの学校に2つの学校の生徒が在籍し、通常の倍の500人程の生徒たちが、一箇所で勉強しています。そんな状況でも、皆、仲良く全てを分かっています。ワークショップに参加してくれた子どもたちは、学校側が選別した山火事の被害に直接的にあった子ども達でした。



日本の子どもたちが山火事のあったソノマで怖い思いをしたお友達に励ましの絵を描いてくれました。

日本



日本



障がいを抱えた子どもたちも一生懸命絵を描きました。

2017.11.29-12-7 | アメリカ ソノマ火災地区

アメリカ ソノマ地区の山火事地域にて、アートワークショップ

ソノマ群サンタローザRose land Creek Elementary School

Roseland Creek Elementary School では24名の子どもたちと4回のワークショップを行いました。子どもたちは落ち着いて自分の心と向き合い、絵を描いていました。各学校に、画材、学用品、衣類、お菓子等を寄贈しました。

「自由に絵を描いてね。」とワークショップを始めると真っ赤な火を次々に描き出しました。



悲しげな表情の残る子どもたち。

1人の女の子は、はじめ悲しい顔をしている女の子を描いていましたが、その後その絵の上に重ねて炎の絵を描いていました。山火事による被害は家等だけではなく、心にも大きく影響しています。



この7才の男の子は山火事で家を失いましたが、明るい虹の絵を描き、I love everyoneと書きました。

Roseland Creek Elementary Schoolにはメキシカンの子ども達も大勢通っています。両親の多くがワイナリーで働いている為ワイナリーが燃え職を失いやむなくメキシコに帰る子どもたちが友達との別れを惜しんでいました。

山火事で燃えてしまった RCP Grizzlies の高校生も通っています。教室が足りず、図書館で授業が行われていました。



2017.09.17 | 宮城県石巻市 アスクール × 子供地球基金 ツール・ド・東北2017

宮城県石巻市で開催されたツール・ド・東北2017のアスクールブースで絵を描くワークショップを行いました。台風の影響でイベントの時間が短縮になってしまいましたが、ワークショップ開催中は天気が回復し、たくさんの子どものたちの笑顔と素敵な絵を見ることができました。

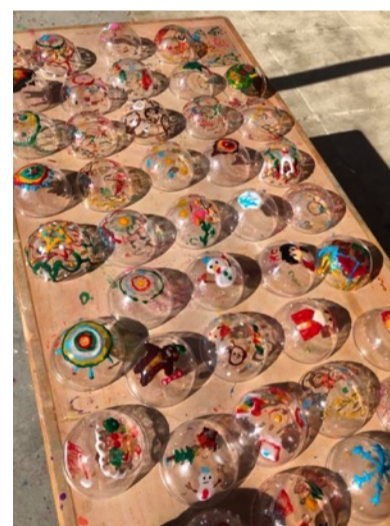


2017.09.23 | 東京 花柳 寿楽氏 “石橋の精”をテーマに 絵を描くワークショップ

子供地球基金事務局にて、ファンドレイジングディナー2017で日本舞踊家の花柳寿楽氏をご披露くださった「石橋の精」の背景を、子どもたちと描きました。素晴らしい色使いで、細部までこだわり、最後まで丁寧に描いてくれました。作品は10月19日のファンドレイジングディナーにてチャリティーオークションにかけられました。

2017.11.11 | キッズアースホーム東北 クリスマスオーナメントを作ろう

クリスマスオーナメントを作成するワークショップを行いました。子どもたちが絵を描いてくれた半球体に、もう一つの半球体をくっつけて出来上がるオーナメントは、ブルガリ 東京・大阪レストラン イル リストランテルカ ファンティン内のクリスマスツリーに飾られます。子どもたちがそれぞれクリスマスを想像しながら一生懸命描いてくれた絵は、色鮮やかでかわいらしいオーナメントとなり、見る人々の気持ちまで彩ることでしょう。



2017.11.14 | グランドハイアット東京 クリスマスオーナメントを作ろう

グランドハイアット東京 クリスマス チャリティー プログラム「Colors of Hope」の オープニングセレモニーが開催されました。

西町インターナショナルスクールの64名の生徒が東北の子どもたちを想いクリスマスオーナメントを作成しました。

12月上旬に宮城県亘理町キッズアースホーム東北の子どもたちに届けます。





展覧会 Exhibition

玉川高島屋 S・C ホワイトエンジェルプロジェクト 2017.11.08-12.25

今年で16年目となる「ホワイトエンジェルプロジェクト」は、玉川高島屋 S・C が子供地球基金とともに、「世界中の子どもたちに平和なクリスマスを」というメッセージを発信していくプロジェクトです。今年もたくさんのお子どもたちによって描かれ、作品「心の輪を繋ぐ」、様々な色にキャンパスが彩られ、一人一人の心が繋がるように、心を込めて輪がひとつひとつ描かれています。クリスマスのお子どもたちの作品の展覧もごございますので、是非お立ち寄りください。



12月23日(土)・24日(日)には、ニューイヤーズ・クリスマスカードを始め、お子どもたちの絵がデザインになったチャリティーグッズ販売を行います。



ブルガリ 東京・大阪 レストラン 2017.12.10-12.25

東北のお子どもたちが絵を描いたクリスマスオーナメントがブルガリ銀座タワー内のブルガリ 東京・大阪 レストランのクリスマスツリーに飾られ、クリスマスカードと共に販売されます。



※お写真は昨年イメージです。

グランドハイアット東京 “Colors of Hope” 17.11.09-12.25

グランドハイアット東京では、継続的な東北や熊本の復興支援の一環として実施している、子供地球基金とコラボレーションしたチャリティープログラムを、11月9日(木)~12月25日(月)に開催。

期間中にグランドハイアット東京にて撮影した画像にハッシュタグ「#GrandHoliday2017」をつけてInstagramにご投稿いただくと、なんと、1投稿につき100円を子供地球基金に寄付になります。

さらに、グランドハイアット東京の公式Instagramアカウントをフォローしていただいた方の中から抽選でグランドハイアット東京の宿泊券やお食事券などをプレゼントするほか、フォトジェニックな作品には特別賞をご用意します。みなさま、是非、ご協力をお願い致します。



クリスマスプロジェクト Christmas Project

株式会社キャラ研と鈴木英夫様の温かいご支援により、お子どもたちの胸がときめくクリスマスプレゼントをご協賛頂き、三井住友フィナンシャルグループのボランティアの皆様にも、素敵にラッピングを施して頂きました。

お子どもたちがワクワクしながらプレゼントを開けている姿を思い浮かべて、そしてお子どもたちが素敵なクリスマスを迎えられるように想いを込め、沢山のプレゼントが出来ました。

プレゼントは、病院、児童養護施設、特別支援学校等、17施設に届けられます。



- 愛育養護学校
- 愛の家ファミリーホーム
- 神奈川県立こども医療センター
- がんの子供を守る会
- 慶應義塾大学病院
- 至誠大空の家
- 至誠学園
- 至誠大地の家
- 昭和大学病院
- 昭和大学藤が丘病院
- 東京医科歯科大学附属病院
- 東京医科大学病院
- 東京慈恵会医科大学附属病院
- 東京大学医学部附属病院
- 東邦大学医療センター
- 二葉学園
- 野の花の家

計 17 施設